

臨床研究の実施に関する情報公開

市立四日市病院では治験審査委員会（臨床研究倫理委員会）の承認を得て、下記の臨床研究を実施いたします。

関係各位のご理解と御協力を御願い申し上げます。

① 研究課題名	患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価 (JIPAD 事業)
② 研究依頼者	東京大学医学部附属病院 救急・集中治療科 土井 研人
③ 研究責任者	市立四日市病院 麻酔科 野々垣 幹雄
④ 研究期間	承認日～西暦 2031 年 3 月 31 日
⑤ 対象者	2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日の期間で、市立四日市病院の集中治療室 (ICU) に入室されたすべての患者さんを対象としています。
⑥ 対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料 (対象臓器名) <input type="checkbox"/> 生検材料 (対象臓器名) <input type="checkbox"/> 血液材料 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ等の診療情報 <input type="checkbox"/> その他 ()
⑦ 研究の意義・目的	本研究は、集中治療室に入室した患者さんの重症度、治療内容および転帰等の診療情報を収集・解析し、集中治療部の診療体制や医療の質を評価することを目的としています。得られた知見を、集中治療医療の質の向上および集中治療医学の発展に役立てることを目指しています。
⑧ 研究の方法	本研究は多施設共同観察研究であり、前向きに収集された診療情報を用いた研究です。患者さんへの直接的な介入や侵襲はなく、登録によっていかなる利益・不利益も生じません。情報として、年齢、性別、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、手術の有無、重症度を算出するにあたって必要な検査値・測定値、ICU 滞在時間、入院期間、人工呼吸器装着時間、処置内容、転帰を収集します。情報はすべて個人情報が伏せられるように仮名加工化され、個人が同定されることはなく適正に管理されます。なお、当事業はその目的からも、海外を含めた他組織の研究者に仮名加工化された情報を二次利用の形で提供する場合がありますが、その場合も情報は同様に適正に取り扱われます。

	また、解析結果は、JIPAD 事業が承認した情報のみが集計データの形で公表されます。その集計データから個人が特定されることはありません。
⑨ 倫理審査	治験審査委員会承認日：2026年2月13日
⑩ 結果の公表	JIPAD 事業の成果は、患者さんの氏名等の個人情報が見えなくなるようにした上で、学会発表、学術雑誌、年次レポート等で公表します。また、取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、データベースとして保存されます。
⑪ 個人情報の保護について	本研究実施に関わる者は、患者さんの個人情報の保護に十分配慮します。また、研究に用いる情報はパスワード管理された電子媒体で管理し、研究関係者以外が閲覧できないよう適切な安全管理措置を講じます。
⑫ 研究対象者からインフォームド・コンセントを受ける手続き等	本研究は、通常の診療で得られた診療情報のみを用いる観察研究であるため、文書による同意取得は行わず、研究内容を病院ホームページで公開し、研究対象者またはその代理人が参加を拒否できる機会（オプトアウト）を保障します。
⑬ 本研究に関する問い合わせ先	市立四日市病院 麻酔科 TEL：059-354-1111